

参加無料

行政機関で使える！ やさしい日本語研修会



県内に住む外国人は増加傾向にあり、国籍も多様化しています。国による調査では「日常生活に困らない言語」を「日本語」とした外国人は約63%に上り、「英語」と答えた外国人の44%を上回っています。多言語で翻訳するほか、やさしい日本語を広く活用することが期待されています。



●「やさしい日本語」とは？

難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮したわかりやすい日本語のことです。外国人だけでなく、子どもや高齢者、障がいのある人など、様々な方にとってわかりやすいコミュニケーション手段の一つです。

例) 印鑑を御持参下さい ⇒ はんこを持って来て下さい。

転入届 ⇒ 引っ越してきたときの手続き



日時: 令和5年2月8日(水) 14:00~15:30 オンライン開催 (Zoom)

対象: 県・市町村職員、在住外国人支援団体等

きむちあき

講師: 金 千秋 氏

多文化・多言語コミュニティメディア FMわいわい 代表理事



【講師プロフィール】

神戸で生まれ育ち、1995年の阪神・淡路大震災で被災。震災2週間後から安否確認のために始まった在日コリアンコミュニティ放送「FMヨボセヨ」に参加。その後誕生した多言語ラジオ局「FMわいわい」にて外国人住民に向けた情報発信など、精力的に活動を行っている。



申込期限 令和5年2月2日(木)

内容の詳細、申込方法等は裏面を御覧ください。

WEBフォームからも
申込可能です



内容

- ・行政機関における「やさしい日本語」の必要性
- ・「やさしい日本語」を使用する際のポイント
- ・「やさしい日本語」文例集を活用した外国人への対応方法

「やさしい日本語」について

◎「やさしい日本語」の始まり

きっかけは、阪神・淡路大震災です。外国人被災者の中には、日本語が理解できず必要な情報を受け取ることができなかつた人もいました。そこで、外国人に対しても迅速に災害などの情報伝達を行う手段として考え出されたのが「やさしい日本語」です。

現在では、自治体での生活情報の発信や外国人観光客とのコミュニケーション手段として活用されるなど、取組が広がっています。

「やさしい日本語」研修会 申込方法

◎以下①、②のいずれかの方法でお申し込みください。

【申込締切】令和5年2月2日（木）

①Googleフォームによる申込み

右のQRコードを読み取っていただき、フォームに必要事項を記載の上、お申し込みください。（申込フォームのリンクは鳥取県交流人口拡大本部交流推進課ホームページにも掲載しています。<https://www.pref.tottori.lg.jp/308871.htm>）



②ファクシミリ又はメールによる申込み

以下の申込書に必要事項をご記載の上、ファクシミリ又はメールでお申し込みください。
（ファクシミリ）0857-26-2164 （メール）kouryusuishin@pref.tottori.lg.jp

◎当日の研修会のURLと資料は、研修会開催の2日前（2月6日（月））までにお申し込みいただいたメールアドレス宛にお送ります。

◎研修会資料と講演動画について、研修会開催後に閲覧を希望される場合は、団体名、氏名、資料送付先メールアドレスを記載して、メールで交流推進課（kouryusuishin@pref.tottori.lg.jp）まで申し込んでください。

団体名			
参加者	氏名		メールアドレス
	氏名		メールアドレス
	氏名		メールアドレス
講師への質問等があれば記載してください			
担当者連絡先（電話）			
備考			

【問合せ・申込先】

鳥取県 交流人口拡大本部 観光交流局 交流推進課

〒680-8570 鳥取市東町1-220

電話：0857-26-7595 ファクシミリ：0857-26-2164

電子メール：kouryusuishin@pref.tottori.lg.jp